

学科講習内容

学科講習は、ダイビングに必要な知識を身につける場。テキストやDVDを使い、

- ダイビング器材の選び方や使用前の準備、お手入れの方法など
- 水中で快適にダイビングを楽しむための自然環境や生物に関する情報
- 水中で困ったり問題が起きないようにするための安全ルール
- コース修了後の楽しみ方やステップ・アップについてプラン作り

などを5つのセクション（下記）で学びます。

PADIのプログラムには「上手に遊ぶためのノウハウ」がぎっしり詰っています。

短期間で無理やり詰め込んだり、わからないまま終わらせるのではなく、じっくりと時間をかけて学習し、インストラクターに質問するなどしてきちんと理解しておきましょう。「忙しくてなかなかショップに通えない」、「ゆっくり学習したい」という人には、自分のペースでオンライン学習が可能な「eラーニング」もおすすめです。

【PADI オープン・ウォーター・ダイバー・コースの学科講習内容】

第1章	第2章	第3章	第4章	第5章
◆水中世界 ・浮力 ・圧力 ◆ダイビング器材1 ・マスク、スノーケル ・フィン ◆スクーバ・システム ・BCD ・タンクとバルブ ・レギュレーター・ゲージ ◆コミュニケーション	◆水中世界への適応 ・視覚、聴覚 ・体温の低下 ・水中での動き ◆呼吸 ◆バディ・システム ◆ダイビング器材2 ・保護スーツ ・ウエイト・システム ・予備の空気源 ・ナイフ、バッグ ・計器類	◆ダイビングの環境 ・水温、透明度 ・潮流、水底の構成 ・水中生物 ・太陽光 ・淡水と海水 ・海洋ダイビング ◆ポート・ダイビング ◆潜水計画 ・事前の計画、準備 ・最終的な準備 ・ダイビング前の計画 ◆トラブルの管理	◆アクセサリー器材 ◆ダイビングと健康管理 ◆深度下での呼吸 ・空気 ・トラブルの予防法と対処の仕方 ◆ダイブコンピューターとリクリエーション・ダイブ・プランナーの使い方（テーブルタイプ、またはeRDP）	◆ダイブコンピューターとダイブテーブルの使い方（続き） ◆基本的なコンパス・ナビゲーション ◆アドベンチャーを続けよう！

【教材の充実度もチェック！】

PADIでは、お客様の要望に合わせた学習スタイルを提供するために、効率よく簡単に学べる、充実した教材を用意しています。講習はもちろん、Cカードを取得してダイバーになった後も、ダイビングを楽しむ上で大いに役立ちますので、必ず自分のものを揃えましょう！

- ①オープン・ウォーター・ダイバー・マニュアル
- ②スキル練習／ダイブ・プランニング・スレート
- ③オープン・ウォーター・ダイバー・DVD
- ④リクリエーション・ダイブ・プランナー（RDP）[テーブルタイプ] & テーブル・インストラクション・ブックレット
- ⑤アドベンチャーログセット
- ⑥ポケットログ（赤）
- ⑦ポケットログ&トレーニングレコード（青）
- ⑧専用カバー



※教材の詳細に関しては HP 内オープンウォーターダイバーコースページをご参照ください。

URL：<http://dive-award.com/padi/owd>